

知行合一

学校教育目標：夢実現 潤いと輝きにあふれる学校

校訓
自主 誠実 躍進
田浦中学校だより No. 4
令和7年7月22日
文責：校長 山下暢子

人の己を知らざるを患（うれ）えず、人を知らざるを患（うれ）うるなり。

（論語百選：6ページ）

訳：人が自分の能力や価値を認めてくれないことを悩むのではなく、自分が人を理解していないことを心配すべきだ。

「あの人は、自分のことを全然分かってくれない」と言うことがよくあります。しかし、自分自身を振り返ったとき、相手のことをどれだけ理解しようとしているでしょうか。自分中心に考えると、不平や不満も多くなりがちです。自己中心的に考えるのではなく、相手のことを知ろうとする努力をしていきたいものです。

令和7年度 第1学期 終了

19日（金）に、1学期の終業式を行いました。保護者や地域の方々の協力のもと、無事に終業式を迎えることができました。

終業式では、1年：濱崎雅健くん、2年：松岡夏希さん、3年：黄木虹心さん、執行部：下山真矢さんが発表しました。テストへの取り組み方や人との関わり方、発言することの大切さ、周囲を見て自分で行動することなど、一人一人が1学期の自分の課題を把握し、今後どのように取り組んでいくか、しっかりと振り返っていました。

私からは、「目的意識を持って取り組むこと」について話をしました。「何のためにしているのか」という意識を持つだけで、身に付く内容が大きく変わってきます。誰のためにもなく、自分の未来のために取り組む40日間であってほしいと思います。

また、今年は戦後80年になります。2018年6月23日沖縄慰霊の日で読まれた「平和の詩：生きる」（浦添市立港川中学校3年：相良倫子さん）の一部を朗読しました。その詩の中に「阿鼻叫喚の壮絶な戦の記憶。みんな、生きていたのだ。私と何も変わらない、懸命に生きる命だったのだ。彼らの人生を、それぞれの未来を。疑うことなく、思い描いていたのだ。」というフレーズがあります。80年前、理不尽に未来を奪われた人たちがいます。この夏は、戦争と平和、そして、一人一人の「命の大切さ」や「生きる意味」について考える機会を持ってほしいと思います。

始業式、みなさんの明るい笑顔に会えることを楽しみにしています。

熊本県中学校総合体育大会、出場!!

6月の郡市中体連大会を勝ち抜いた、バレーボール部、バドミントンダブルス（2年牧川さん・1年平野さん）、空手道個人組手（3年田辺さん）に加え、標準記録を突破し出場権を得た、1年谷脇志穂くんが水泳（50m自由形・200m個人メドレー）で、2年早稲田隼太くんが陸上（1500m）で、7月12日（土）～20日（日）に開催された県大会に出場しました。

バレーボール部は惜しくも1回戦敗退でしたが、選手全員が試合に出場し、それぞれの役割をしっかりと果たしていました。バドミントンと空手道は2回戦で優勝候補と対戦しました。最後まで粘りを見せる試合運びでした。また、個人競技に出場した谷脇くんと早稲田くんも自己記録更新を目指し、大会に臨んでいました。

この大舞台での経験は、参加した選手一人一人の糧となること思います。

田浦中学校生徒会人権宣言・人権行動項目決定

熊本県教育委員会では、「心のきずなを深める月間」として、県下の小中学校等で、いじめを生まない学校・学級をめざした取組を行っています。

田浦中学校でも、教育相談を行ったり、道徳科の授業を中心に身の回りの差別や様々な人権課題について学んだりしました。6月17日（火）に、生徒集会を開催し、生徒会が令和7年度の人権宣言を発表しました。また、6月30日（月）に実施した「人権集会」では、各学年の人権宣言も発表しました。

令和7年度 田浦中学校生徒会人権宣言

「相手にね 自分の思い 伝えよう 笑顔広がる みんなの居場所」

- 1 みんなが安心して過ごせる学校
- 2 お互いの違いを認め合える学校

1年生人権宣言

「相手のことを考え、積極的に行動するクラス」 ～「-発言」×0 「+発言」×27～

2年生人権宣言

「十人十色」

- 1 仲の善し悪しに関係なく話せるクラス
- 2 他人の意見を尊重するクラス

3年生人権宣言

「ALL FOR ALL」

- 1 悪いところを認識し、みんなで注意できる学級
- 2 友達と話しているときに嬉しい言葉を言える学級
- 3 お互いのために反応し合える学級

小中合同あいさつ運動を行っています!

あいさつ運動：

9月11日（木）「いいあいさつの日」、25日（木）「にこにこあいさつの日」

場所：中学校校門、中学校体育館横、小学校体育館前

時間：7：25～7：55

7月のあいさつ運動は、たくさんの方に参加いただきました。

2学期最初のあいさつ運動になります。保護者をはじめ多くの方のあいさつ運動へのご参加をお願いいたします。